

## 第8章 壁面緑化調査

### 1. 壁面緑化の現況

壁面緑化調査では、公道（国道・都道・区道（区有道路（通路）含む）、私道から確認できる建物の壁面について、緑化が行われている箇所の緑化面積と樹種の調査を行った。なお、今回調査では宅地擁壁や道路擁壁等の建物以外の壁面緑化は調査対象から除いている。

地域・ゾーン別の壁面緑化の箇所数と面積を表8-1、図8-1に示す。

区全体では1,138箇所、25,231㎡であった。地域別では箇所数が最も多いのが西荻地域で237箇所、緑化面積が最も大きいのが高円寺地域の4,570㎡であった。ゾーン別では箇所数が最も多いのが阿佐谷ゾーンで124箇所、次いで西荻北ゾーンが121箇所、西荻南ゾーンが116箇所であった。緑化面積が最も大きいのが高円寺ゾーンの3,312㎡、次いで阿佐谷ゾーンの3,037㎡、西荻北ゾーンの2,542㎡であった。緑化面積が最も大きいのは方南一丁目の集合住宅で約500㎡、次いで天沼一丁目の住宅が約300㎡であった。

表8-1 地域・ゾーン別壁面緑化の現況

地域・ゾーン	箇所	面積(㎡)
上井草	19	280
下井草	39	1,151
井草	58	1,431
西荻北	121	2,113
西荻南	116	1,761
西荻	237	3,874
荻窪北	97	2,542
荻窪南	84	1,611
荻窪	181	4,153
阿佐谷	124	3,037
成田	85	1,403
阿佐谷	209	4,440
高円寺	108	3,312
和田・堀ノ内	61	1,258
高円寺	169	4,570
高井戸西	102	1,851
高井戸東	65	1,876
高井戸	167	3,727
永福	55	1,431
方南・和泉	62	1,605
方南・和泉	117	3,036
区全体	1,138	25,231

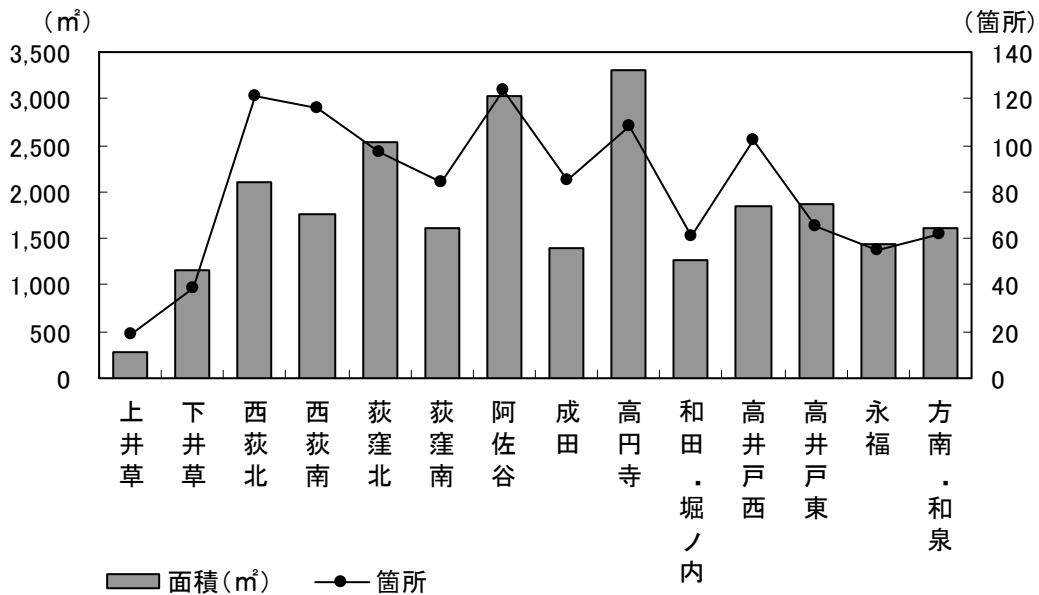


図 8-1 ゾーン別の壁面緑化箇所と面積

壁面緑化の樹種別の状況を表 8-2、図 8-2 に示す。

ヘデラが最も多く 450 箇所、11,142 m<sup>2</sup>、次いでナツツタが 413 箇所、10,634 m<sup>2</sup> であり、ヘデラとナツツタが 区全体の壁面緑化箇所数の約 76%を占めていた。

表 8-2 樹種別壁面緑化の状況

樹種	箇所	面積(m <sup>2</sup> )
ヘデラ	450	11,142
ナツツタ	413	10,634
ブドウ	34	367
ムベ	29	658
スイカズラ	28	232
オオイトビ	21	164
バラ	17	186
フジ	16	261
テイカカズラ	15	228
ノウゼンカズラ	13	129
その他	102	1,230
区全体	1,138	25,231

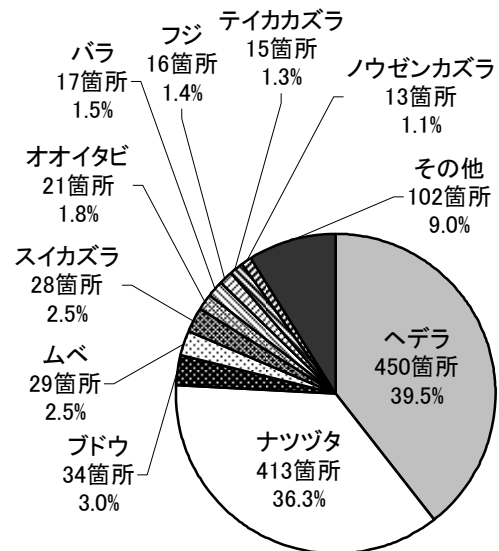


図 8-2 樹種別壁面緑化箇所の割合

## 2. 緑のカーテンの現況

平成 24 年度調査では壁面緑化調査とともに緑のカーテンの設置状況についても調査を行った。調査対象は壁面緑化と同様に、公道（国道・都道・区道（区有道路（通路）含む）、私道から確認できるものとした。緑のカーテンの定義は、アサガオやゴーヤ等の1年性の植物をネット状の資材にはわせてカーテン状に緑化したものとした。なお、調査期間は8～9月である。

地域・ゾーン別の壁面緑化の箇所数と面積を表 8-3、図 8-3 に示す。

区全体では 4,061 箇所、16,659 m<sup>2</sup>であった。地域別では荻窪地域が 835 箇所と最も多く、緑化面積では高井戸地域が最も大きく 3,560 m<sup>2</sup>であった。ゾーン別では荻窪南ゾーンが 442 箇所と最も多く、次いで成田ゾーンが 439 箇所、方南・和泉ゾーンが 407 箇所であった。緑化面積では成田ゾーンの 1,941 m<sup>2</sup>が最も大きく、次いで西荻北ゾーンの 1,912 m<sup>2</sup>、高井戸東ゾーンの 1,829 m<sup>2</sup>であった。

表 8-3 地域・ゾーン別緑のカーテンの現況

地域・ゾーン	箇所	面積(m <sup>2</sup> )
上井草	154	725
下井草	160	957
井草	314	1,682
西荻北	384	1,912
西荻南	149	643
西荻	533	2,555
荻窪北	393	1,448
荻窪南	442	1,274
荻窪	835	2,722
阿佐谷	373	1,283
成田	439	1,941
阿佐谷	812	3,224
高円寺	146	668
和田・堀ノ内	179	694
高円寺	325	1,362
高井戸西	388	1,731
高井戸東	320	1,829
高井戸	708	3,560
永福	127	660
方南・和泉	407	894
方南・和泉	534	1,554
区全体	4,061	16,659

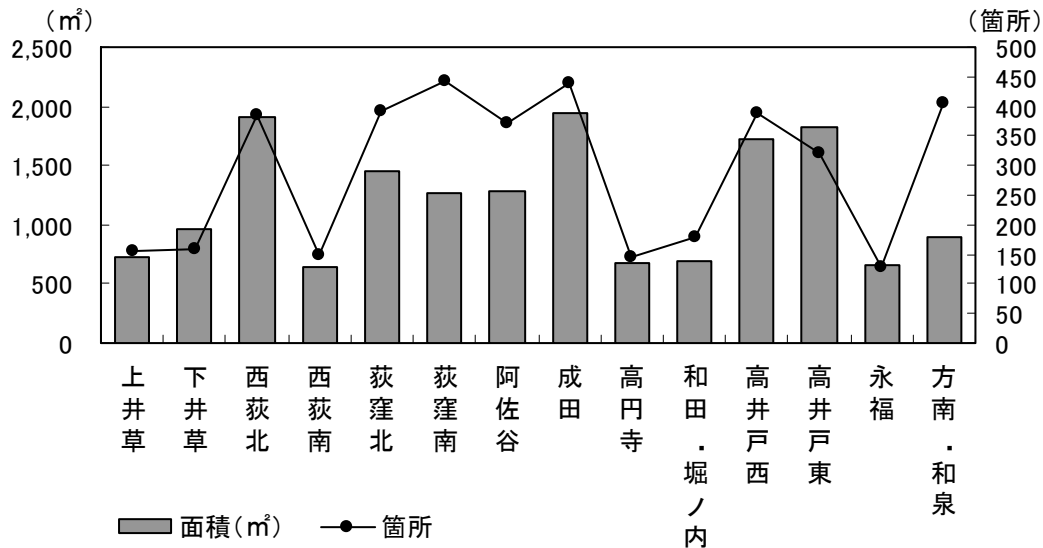


図 8-3 壁面緑化分布図

緑のカーテンの樹種別の状況を表 8-4、図 8-4 に示す。

最も多い樹種はゴーヤで 2,621 箇所、12,106 m<sup>2</sup>で、全体箇所数の約 65%であった。次いでアサガオが 1,073 箇所、3,072 m<sup>2</sup>で、全体箇所数の約 26%、ヘチマが 178 箇所、962 m<sup>2</sup>で全体箇所数の約 4%であった。その他、フウセンカズラ、キュウリ、トマトなどが見られた。

緑化面積が最も大きかったのは区立東田小学校の緑のカーテンで、調査時点では約 300 m<sup>2</sup>であった。次いで、区立高井戸第三小学校が約 225 m<sup>2</sup>、杉並区役所の約 200 m<sup>2</sup>であり、公共施設の大規模な緑のカーテンが設置されていることが分かる。

また、緑のカーテンは壁面緑化と比較して非常に多く設置されていることが確認された。

表 8-4 樹種別緑のカーテンの状況

樹種	箇所	面積 (m <sup>2</sup> )
ゴーヤ	2,621	12,106
アサガオ	1,073	3,072
ヘチマ	178	962
フウセンカズラ	101	358
その他	88	161
区全体	4,061	16,659

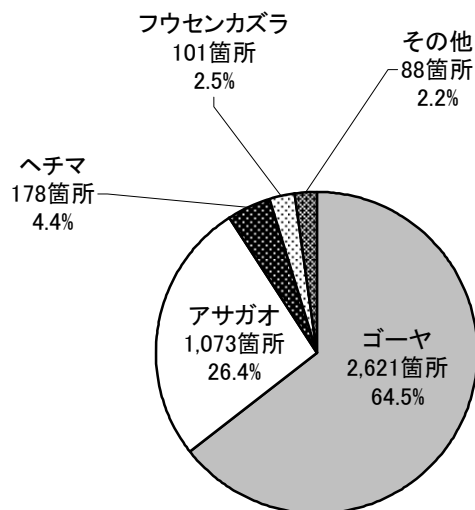
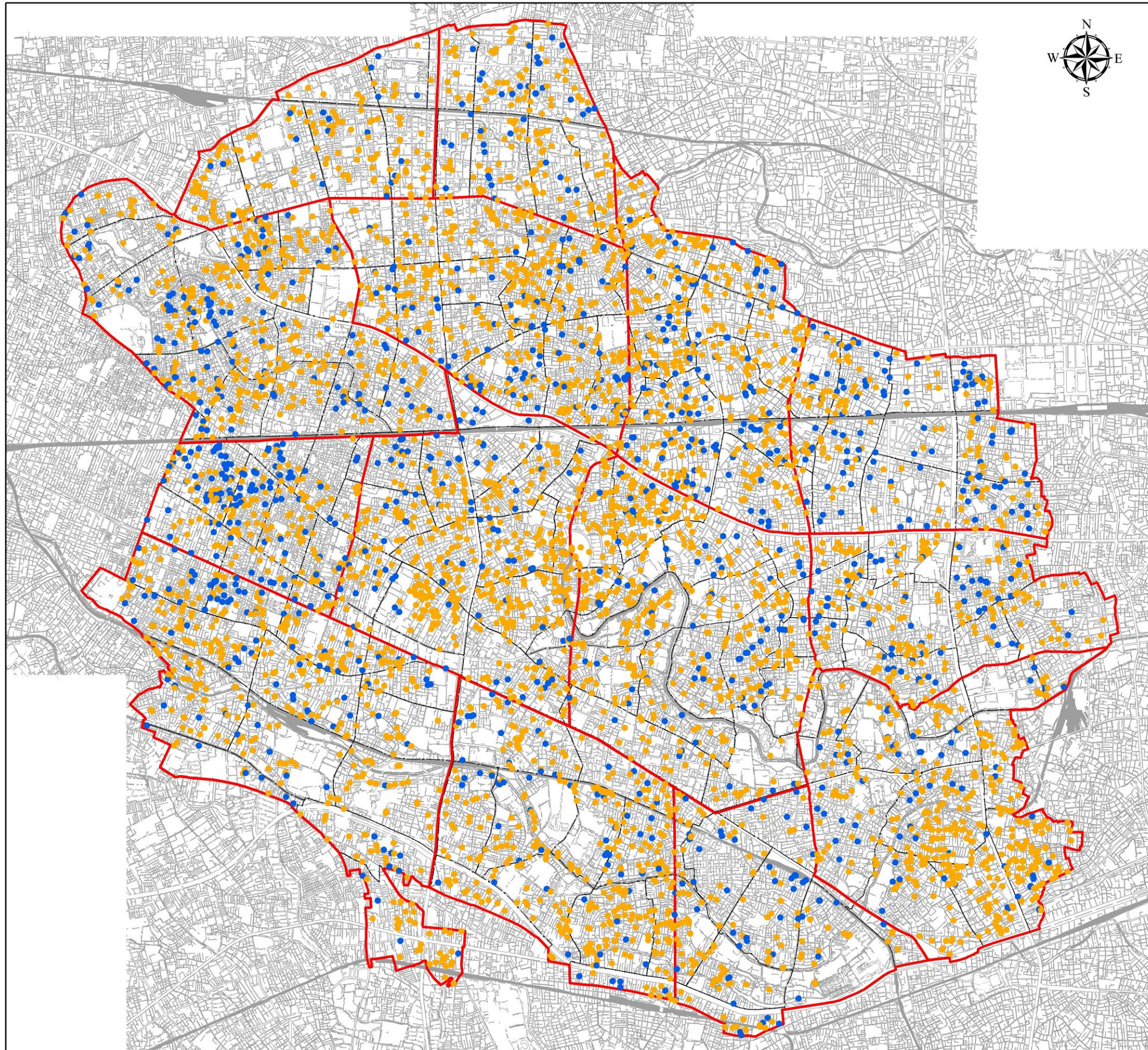


図 8-4 樹種別緑のカーテン箇所の割合



地域・ゾーン区分図

凡例

- 壁面緑化
- 緑のカーテン
- ゾーン界
- 町丁目界



図 8-5 壁面緑化・緑のカーテン分布図

### 3. 壁面緑化の推移

壁面緑化の推移を表 8-5 に示す。

平成 19 年度調査からは 866 箇所、17,031 m<sup>2</sup>の増加であった。地域別に見ると、壁面緑化の箇所が最も増加したのは西荻地域で、196 箇所 (3,029 m<sup>2</sup>) であった。また、緑化面積が最も増加したのは高円寺地域で 3,113 m<sup>2</sup> (126 箇所) であった。ゾーン別に見ると、壁面緑化の箇所が最も増加したのは西荻南ゾーンで、106 箇所 (1,538 m<sup>2</sup>) の増加であった。また、緑化面積が最も増加したのは高円寺ゾーンで 2,574 m<sup>2</sup> (87 箇所) であった。

表 8-5 地域・ゾーン別壁面緑化の推移

地域・ゾーン	平成19年度		平成24年度		H24-H19	
	箇所	面積(m <sup>2</sup> )	箇所	面積(m <sup>2</sup> )	箇所	面積(m <sup>2</sup> )
上井草	1	51	19	280	18	229
下井草	11	279	39	1,151	28	872
井草	12	330	58	1,431	46	1,101
西荻北	31	622	121	2,113	90	1,492
西荻南	10	224	116	1,761	106	1,538
西荻	41	845	237	3,874	196	3,029
荻窪北	23	854	97	2,542	74	1,688
荻窪南	13	220	84	1,611	71	1,391
荻窪	36	1,075	181	4,153	145	3,079
阿佐谷	62	2,168	124	3,037	62	869
成田	15	634	85	1,403	70	770
阿佐谷	77	2,801	209	4,440	132	1,639
高円寺	21	738	108	3,312	87	2,574
和田・堀ノ内	22	719	61	1,258	39	539
高円寺	43	1,457	169	4,570	126	3,113
高井戸西	13	336	102	1,851	89	1,516
高井戸東	16	479	65	1,876	49	1,397
高井戸	29	815	167	3,727	138	2,912
永福	11	331	55	1,431	44	1,101
方南・和泉	23	547	62	1,605	39	1,058
方南・和泉	34	877	117	3,036	83	2,159
区全体	272	8,200	1,138	25,231	866	17,031